

## 編集後記

多くの関係者の方々に支えられながら、第2号の刊行を迎えることができた。この場をおかりして心よりお礼を申し上げます。

これまで本研究会では、満洲の都市出身の方々を中心に資料調査や口述調査を行ってきた。今回ご寄稿いただいた秦源治氏と池田雅躬氏も都市部のご出身であり、当研究会発足当初からご支援いただいている。両氏には、貴重な資料をご寄贈いただくほか、豊富な人脈を介して多くの関係者をご紹介いただけてきた。これらはすべて研究会の財産となっており、感謝の限りである。

今号ではあらたに、農業移民である開拓民にも関心を広げはじめた。「2014年度研究会活動記録」からもわかるように、多くの農業移民を送出した長野県飯田市を複数回訪問して、関係者へのインタビューや飯田市歴史研究所などでの資料調査を行った。飯田では、満洲の記憶が深く地域に根差していることに驚くとともに、立場や経験の違いによって記憶が大きく異なるということを感じとれたことは、大きな学びであった。

研究会発足から2年が経過し、これまでさまざまな地域に赴き、多くの方々と出会い、そこでしか見ることのできない資料に触れてきた。今後も、国内外のさまざまな場所に立ち、幅広い視点から満洲について考えていく所存である。次号もぜひご期待いただきたい。(佐藤量)

## 『満洲の記憶』 第2号

発行日：2015年10月31日

編集：「満洲の記憶」研究会編集委員会

編集委員：

飯倉江里衣 尹国花

大野絢也 菅野智博

佐藤仁史 佐藤量

新谷千布美 湯川真樹江

林志宏

発行：「満洲の記憶」研究会

〒186-8601

東京都国立市中2-1

一橋大学大学院社会学研究科

佐藤仁史研究室 気付

Tel・Fax：0420-580-8885

<http://manshunokioku.blog.fc2.com/>

◇本誌は年刊オンラインジャーナルで、毎年9月に刊行されます。本会学年暦は、毎年8月1日から次年7月31日です。

◇本誌は一橋大学機関リポジトリにおいて配信しています。

<http://hermes-ir.lib.hit-u.ac.jp/rs/handle/10086/27095>

◇「満洲の記憶」研究会連絡先

・メール：[manshu-kioku@live.jp](mailto:manshu-kioku@live.jp)

・電話：080-6563-3766（菅野智博）

・<http://manshunokioku.blog.fc2.com/>

・Facebook「満洲の記憶」研究会

ISSN 2189-390X